「リニアック技術研究会」報告

財団法人高輝度光科学研究センター 放射光研究所 加速器部門 小林 利明

リニアック技術研究会は、主に線型加速器の運 転・保守・改良等についての研究発表を行う目的で 発足した。25年前に第1回リニアック技術研究会が KEKで始まり、その後も研究交流と親睦を深める 場として、開催地を移しながら年一回のペースで行 われている。今年は、SPring-8が開催地となったが、 交通や利便性を考え、姫路での開催とした。また兵 庫県立粒子線治療センターにも加わって頂き、第25 回のリニアック技術研究会は、SPring-8主催、兵庫 県立粒子線治療センター協賛で、7月12日~14日の3 日間、姫路市商工会議所にて開催した。

口頭発表は2階大ホール(最大500人収容)で行い、 講演時間は、発表件数から1講演あたり12分間の発 表時間と3分間の質疑応答とした。また発表の分類 は今までの例に倣い、現状報告、将来計画・FEL、 電子銃・イオン源、加速空洞、RF、運転・制御、 ビーム診断、ビーム応用、その他、招待講演の11の 分類とした。また、本研究会でも研究者と企業の交 流を図るための企業展示を企画し、11社の賛同が得 られたので、7月12、13日の2日間、1階ポスター発

表会場内で企業展示が行われた。

研究会初日、(財)高輝度光科学研究センター放射光 研究所の上坪所長の開会挨拶に続いて、現状報告の セッションが始まった。時代を反映してか、このセ ッションにも低エミッタンス電子銃を目指すRF電 子銃の現状報告が多数あった。午後からは1階でポ スターセッションによる発表と企業展示、15:30か らは2階で現状報告、将来計画・FELの発表と続い た。ポスターセッションの会場は、ポスターのパネ ルとパネルの間隔が広く確保できたのは良かった が、1枚のパネルの大きさが少し小さく、発表者の 方々にはご迷惑をおかけしてしまった。

2日目は9:00からの電子銃・イオン源、FEL、加 速空洞の発表、昼食をはさんで、1階でポスターセ ッションによる発表と企業展示であった。

午後の最後のセッションである招待講演は、東海 大学の山花先生に『古代エジプトのガラス質遺物を 対象とした放射光分析』というタイトルで、古代考 古学についてSPring-8を用いた研究成果も交えて講 演して頂いた。また、国立天文台ハワイ観測所の



上坪所長挨拶



研究会会場



ポスターセッション

佐々木先生には、ハワイからお越し頂いて『地上観 測の限界を切り開くすばる望遠鏡』というタイトル で講演して頂いた。国立天文台ハワイ観測所の構成 機器の説明とすばる望遠鏡を用いた天体観測の写真 も織り交ぜながらの講演であった。両講演とも、質 問が相次ぎ、時間オーバーぎみであったが、大変有 意義な時間を持つことができた。

懇親会は18:00から、姫路駅南口のホテルサンガ ーデンにバスで移動して行った。参加者は約178名 で、熊谷加速器部門長の挨拶、乾杯の後、約2時間 の間旧交を温めながら歓談に花を咲かせた。最後に、 長年この研究会の推進にご努力されていた東北大学 理学部附属原子核理学研究施設の小山田先生が定年 退官されることもあり、ご挨拶をお願いした。そし て、次回リニアック技術研究会の開催地に決定した 高エネルギー加速器研究機構の木原先生のご挨拶を 頂いた。



懇親会会場



SPring-8見学会

最終日には、午前のセッションの後SPring-8と県 立粒子線治療センターの見学会を行った。見学会参 加者は130名で、標準コース(姫路-リニアック-リン グ-粒子線治療センター-相生・姫路、約3時間) 短 縮Aコース(姫路-リニアック-リング-相生・姫路、 約2時間) 短縮Bコース (姫路-粒子線治療センタ ー・相生・姫路、約2時間)の3つのコースを設定し て、希望のコースの送迎バスに乗って頂いた。 SPring-8と兵庫県立粒子線治療センターのある播磨 科学公園都市は、姫路からバスで1時間と長い距離 であったにも拘わらず、たくさんの方々に見学して 頂いた。

3日間の研究会開催期間中に188名の研究会参加者 があり、口頭発表39件、ポスター発表98件、招待講 演が2件、の計139件の発表であった。発表講演数 の内訳を見ると、現状報告 15、将来計画・FEL 17、電子銃・イオン源 25、加速空洞 25、RF 22、運転・制御 10、ビーム診断・応用 19、その 他 4、招待講演 2、である。ここ数年は研究会参 加者人数と発表件数に大きな変動はなかった。

最後にこの研究会を開催するにあたり、ご協力頂 いた高輝度光科学研究センターの研究業務課及び加 速器部門事務室の方々に、この紙面をお借りして、 厚くお礼申し上げます。

<u>小林 利明 KOBAYASHI Toshiaki</u>

(財)高輝度光科学研究センター 放射光研究所 加速器部門

〒679-5198 兵庫県佐用郡三日月町光都1-1-1 TEL: 0791-58-0843 FAX: 0791-58-0850

e-mail: tkoba@spring8.or.jp